

経営(継業)のツボ

理念



転期に立つ経営者の資質の鍛え方⁽⁵²⁾

有事斬然

早川浩士

有限会社ハヤカワプランニング代表取締役

はやかわ・ひろし

経営コンサルタント。1991年に独立。介護事業に関する独自の調査に基づいたデータ分析を各誌・紙に発表。著書に『早川浩士の常在学場』(簡井書房)、『介護人財創造塾』(簡井書房)、『介護保険改正に勝つ!経営』(年友企画)、『データで徹底分析 介護事業の最新動向と経営展望』(日本医療企画)など。

http://www.hayakawa-planning.com
ブログ: http://ameblo.jp/hayakawa-planning/

「有事杳然」を繰り返してはならない

大事があつたときは、素早く動いて対処すること。これを有事斬然(有事には斬然)という。

これができない人は、杳然(あけ)に取られて杳然と立ちすくんでしてしまふことになる。

3月13日未明、北海道札幌市のグループホームで起きた火災によって入居者の男女7人の命が奪われた。長崎県大村市のグループホーム火災の大惨事から4年*1。この間、神奈川県綾瀬市の知的障害者グループホーム、群馬県渋川市の高齢者施設などで大火災が相次ぎ、多くの命を失った。

消防庁では「認知症高齢者グループホーム等における防火安全対策検討会」を踏まえ、昨年4月施行の改正消防法施行令でスプリンクラーの設置が「延べ面積1000㎡以上」から「同275㎡以上に義務が拡大されたものの、今回の火災は基準を下回る250㎡を対象外だった。

介護施設の防火体制をめぐっては、施設の火災で多数の犠牲者を出すたびに法改正が行われた歴史

がある。

対象面積を撤廃してすべての施設に設置費を助成すれば事が足りるのか、夜勤者の増員を見越した介護報酬の見直しをすれば済まされるのか。

いずれにせよ、有事杳然を繰り返してはならない。

「六然」とは

自分自身を律するには、物事にこだわらず、平然としているのがよい。これを自處超然(自ら処すること超然)という。

これができない人は、憤然たる面持ちで席を蹴つてしまうようなことをやってしまう。

人に対してはなごやかに、のびのび感じさせ心地良く楽しませるのがよい。これを處人藹然(人に処すること藹然)という。

これができない人は、冷ややかで思いやりのない冷然とした態度をとってしまう。

事がないときは、水のように澄んだ気持ちでありたい。これを無事澄然(無事には澄然)という。

これができない人は、漫然として取り留めのないしまりのないさまを露呈してしまふ。

得意なときこそ、奢らずに淡々としていたい。これを得意澹然(得意には澹然)という。

これができない人は、傲然と肩をそびやかして驕り高ぶるような態度をとってしまう。

失意のときほど、ゆつたりとして堂々としていなければならない。これを失意泰然(失意には泰然)という。

これができない人は、元氣なく悄然と肩を落としてもの寂しい態度をとってしまう。

有事斬然を含めた六つの然を「六然」*2として中国・明の時代の崔鉉が説いた格言で、勝海舟、安岡正篤の座右の銘として知られる。

「然」には、そのとおり。そのままという意味があり、睡然、撫然、颯然、漠然など、状態を表す語をつくる助字の働きがある。

- 一 斬然となれるか、果然か。
 - 二 超然となれるか、憤然か。
 - 三 藹然となれるか、冷然か。
 - 四 澄然となれるか、漫然か。
 - 五 澹然となれるか、傲然か。
 - 六 泰然となれるか、悄然か。
- 問題の如何を問わず、どのようにな「然」を示せるか。
人の学びは、尽きることがない。

*1 本誌2006年6月号本欄参照 *2 「六然」は、ゴシック体で表した6つの四字熟語の総称